

正味財産増減計算書

平成17年4月1日から

平成18年3月31日まで

単位：円

科 目	金	額
I 増加原因の部		
1. 基本財産運用収入		
(1) 基本財産利息収入	17,736,186	
(2) 投資有価証券償還差益	50,000	
(3) 投資有価証券売却益	0	17,786,186
2. 寄付金収入		
(1) 一般寄付金収入	23,351,016	
(2) 募金収入	10,000,000	33,351,016
3. 雑収入		
(1) 受取利息	20,262	
(2) 雑収入	0	20,262
4. 定期預金(公益事業基金引当)増加額		70,000,000
5. 普通預金(基本財産引当)増加額		192,157,000
6. 定期預金(基本財産引当)増加額		92,157,000
7. 投資有価証券購入額		100,000,000
8. 固定資産(什器備品)購入額		231,000
合 計		505,702,464
II 減少原因の部		
1. 事業費		
(1) 初中教育助成金支出	24,918,445	
(2) 初中教育雑費	935,577	
(3) 社会福祉助成金支出	24,813,138	
(4) 社会福祉雑費	851,725	
(5) その他助成金支出	0	
(6) その他雑費	0	
(7) 特別事業助成金支出	10,000,000	
(8) 特別事業雑費	142,260	61,661,145

科 目	金 額	
2. 管 理 費		
(1) 給 料 手 当	0	
(2) 福 利 厚 生 費	74,496	
(3) 交 際 費	187,814	
(4) 会 議 費	1,180,721	
(5) 旅 費 交 通 費	94,710	
(6) 通 信 運 搬 費	88,635	
(7) 電 話 料	126,205	
(8) 什 器 備 品 費	45,244	
(9) 消 耗 品 費	115,432	
(10) 印 刷 製 本 費	696,563	
(11) 函 書 新 聞 費	220,329	
(12) 研 修 費	12,000	
(13) 広 報 費	223,305	
(14) 諸 会 費	352,000	
(15) 雜 費	43,905	3,461,359
3. 定期預金(公益事業引当)積立支出		70,000,000
4. 普通預金(基本財産引当)取崩額		192,157,000
5. 定期預金(基本財産引当)取崩額		92,207,000
6. 投資有価証券売却額		99,950,000
7. 什器備品購入支出		231,000
8. 什器備品減価償却額		220,161
合 計		519,887,665
当期正味財産増加額		△ 14,185,201
前期繰越正味財産額		2,009,277,491
期末正味財産合計額		1,995,092,290

計算書類に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 資金の範囲について

資金の範囲には現金・預金・債権・仮払金及び預り金を含めている。

なお前期末及び当期末残高は下記3. に記載するとおりである。

(2) 有価証券の評価基準は取得価格とする。

2. 基本財産の増減額及びその残高は次のとおりである。

単位：円

科 目	前期末残高	当期増加	当期減少額	当期末残高
定期預金	92,207,000	92,157,000	92,207,000	92,157,000
有価証券	1,799,793,000	100,000,000	99,950,000	1,799,843,000
(国債)	(299,943,000)	(0)	(0)	(299,943,000)
(金融債)	(99,900,000)	(0)	(0)	(99,900,000)
(ユーロ円債)	(1,399,950,000)	(100,000,000)	(99,950,000)	(1,400,000,000)
合計(基本金)	1,892,000,000	192,157,000	192,157,000	1,892,000,000

3. 次期繰越収支差額の内容は次のとおりである。

単位：円

科 目	前期末残高	当期末残高
現金・預金	116,694,148	32,700,052
仮払金(有価証券経過利息)	206,500	4,556
合 計	116,900,648	32,704,608
次期繰越収支差額	116,900,648	32,704,608